

鎌倉交響楽団

第89回定期演奏会

2007年6月30日(土)

午後2時開演

鎌倉芸術館大ホール

【後援】鎌倉市教育委員会・鎌倉エフエム放送

プロフィール

指揮 / 家田 厚志 (いえた あつし)



1955年2月神戸生まれ。大阪、追手門学院大学心理学科(音響心理学専攻)卒業という異色の経歴を持つ。音響心理学を加藤徹、指揮を山岡重信各氏に師事。その後渡欧。1980年より、二期会、ステファノ・オペラ劇場などの指揮者として活動を開始。1988年4月劇団四季において大きな話題を呼んだミュージカル「オペラ座の怪人」の日本初演を指揮、劇的な成功を収める。以来、新星日本交響楽団、東京シテフィルハーモニック、群馬交響楽団、ニューフィルハーモニー千葉、N響団友オーケストラ等を指揮して個性的な名演を数多く生み、常に話題を呼んできた。海外においても台湾の台北首都歌劇団、ウクライナのキエフ・オペラ・バレエ劇場管弦楽団を指揮。また中国における戦後初の外国人常任指揮者として1994年から1996年まで上海放送交響楽団常任指揮者、引き続き2004年まで同団指揮者を務め、同団の実力・地位を飛躍的に向上させた。さらにラジオ大阪「家田厚志のタクトでバトル!」DJを務めるほかTVコマercial等でも活躍。大胆かつ繊細な音楽性と、クラシック音楽のイメージを覆す強烈に明るいキャラクターで人気を集めている。東邦音楽大学特任教授をへて、現在、フィルハーモニア東京指揮者。

ヴァイオリン独奏 / 天満 敦子 (てんま あつこ)



東京芸術大学大学院修了。海野義雄、故レオニード・コーガンらに師事、在学中に日本音楽コンクール第1位、ロニーティボ国際コンクール特別銀賞等を受賞。以来国際的に活躍中。93年にルーマニアの夭折の作曲家ホルムベスクの「望郷のバラード」を日本に紹介。クラシック界異例の大ヒット曲となり、以後この作品は天満敦子の代名詞とも言われるようになった。CDも数多く録音し、93年の「望郷のバラード」は5万枚を超える大ヒットとなった。また、「望郷のバラード」との巡り合い10周年を記念して2003年秋に発売された「Balada」(以下キングレコード)、2004年に発売の「シルクロード浪漫」、DVD「望郷のバラード-天満敦子in栗山2004」も大好評。また同年11月には待望のバツハ「無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとバルティータ」全曲CDが発売され、楽壇の注目を集める。2005年4月には天満ファンを自認する小林亜星の書き下ろし作品3曲を含む日本のうた>アルバム「ねむの木の子守歌」(第47回日本レコード大賞企画賞受賞)、9月にはオルガンの小林英之と協演した「祈り」、さらに2006年9月には最新作「ツイゴイネルワイゼン」をリリース。

テレビ、ラジオ出演も多く、天衣無縫、個性味溢れる語り口とステージにおける強烈な自己投入が広く人々から愛されている。現在、東邦音楽大学大学院教授。使用のヴァイオリンはストラディヴァリウス晩年の名作。弓は伝説の巨匠イザイ重慶の名弓。

> 今回の演奏会にあたり、ご指導いただいた先生がたく敬称略 >

井田勝人、大久保淑人、木原聖土、角岳史、百瀬和紀、森雅彦

鎌倉交響楽団第89回定期演奏会

Kamakura Symphony Orchestra The 89th Regular Concert

[指揮] : 家田厚志
Atushi IYEDA, Cond.

序曲「謝肉祭」
Concert Overture
"Carnival"
Op. 92

A. ドヴォルジャーク
Antonín Dvořák

ヴァイオリン協奏曲二短調
Violin Concerto, in D Minor
Op. 47

J. シベリウス
Jean Sibelius

----- 休憩 Intermission -----

交響曲第3番変ホ長調「英雄」
Symphony No. 3 "Eroica"
in E flat Major
Op. 55

L. V. ベートーヴェン
Ludwig van Beethoven

プログラム・ガイド

ドヴォルジャーク 序曲「謝肉祭」作品92

現在のチェコの首都、プラハ近郊の生まれであるドヴォルジャークは、毎年春になるとそのプラハの西部の田園に購入した別荘を訪れ、冬までそこに留まりました。

今日演奏される「謝肉祭」は演奏会用序曲三部作《自然と人生の愛》の第2曲「人生」に当たりますが、別荘のあったこの土地の田園風景をこよなく愛したドヴォルジャークは、そこでの「お祭り」を「人生」に見立ててこの曲を二月かけて作曲したと言われております。

冒頭から生命力にあふれた力強い華やかな主題で始まり、この主題が何度も現れては消え、中間部では美しいボヘミアの風景がイングリッシュ・ホルンや他の木管で奏でられます。

そして後世、三部作の中では一番有名になったこの曲には、ドヴォルジャークが「ワグナーの作品の中で最高の傑作である」と考える歌劇「タンホイザー」の影響が指摘されてもいます。

(Vn. K.K.)

シベリウス ヴァイオリン協奏曲二短調 作品47

フィンランドを代表する作曲家ジャン・シベリウスは1865年に生まれ、1957年にその長い生涯を閉じました。したがって本年は彼の没後50周年にあたります。私ども鎌倉交響楽団の近年の定期演奏会では、第85回定期演奏会で彼の交響曲第2番をとりあげているほか、1994年の第63回定期演奏会では、本日の演目である「ヴァイオリン協奏曲」を、本日と同じく、天満教子さんをソリストにお迎えして演奏しており、録音としては、いわば再挑戦ということになります。

さて、シベリウスがヴァイオリン協奏曲二短調(作品47)という作品を生み出し、世に問うた場面においても、まさに「再挑戦」と呼べるような顛末がありました。

彼は多くの交響曲、交響詩、劇音楽等を残しましたが、協奏曲に関しては、このヴァイオリン協奏曲が唯一の作品となりました。彼は1903年にいったんこの曲を完成させましたが、その初演は成功とはいえないものでした。その後、1905年に作曲者自身が大幅な改訂を施し、こんどに演奏されているものとなりました。この決定稿は同年ベルリンにて、リヒャルト・シュトラウス指揮、カレル・ハリールの独奏で初演され、この演奏を基点に、非常に優れた作品として広く認知されていくようになったのです。この改訂は、1905年にシベリウスが初めてアラムスのヴァイオリン協奏曲を聴いて受けた衝撃が原動力になったものともいわれ、独奏楽器の技巧性が過度に際立つことなく、冗長な部分がそぎ落とされ、元来の彼の作風である、交響的な響きと緻密で有機的な構成が前面に押し出されるようになっていきます。

しかも、そのような改訂を経てなお、この作品からは幻想的でノスタルジックな印象が失われてしまったわけではありません。例えば作曲者自身が「極寒の澄み切った北の空を、怒然と澄空する雪のように」と表現した第1楽章冒頭部分の清とした美しさ。

このようにシベリウスはこの協奏曲において、容易には相容れない、対立する概念をひとつの作品の中で共存させるのに成功したように見えます。若い頃にヴァイオリニストを目指していた彼にこそ成し得た業(わざ)といえるのかもしれませんが。

(Hr. K.Y.)

1枚
4役!

横浜バンクカード

① キャッシュカード機能 ② ローンカード機能
③ デビットカード機能 ④ クレジットカード機能

横浜バンクカードは、4つの機能をあわせ持った、とても便利な横浜銀行のキャッシュカードです。
※お申し込みの際は、銀行所在地の審査を必ず受けいただきます。結果によってはご希望のようになりません。

ご申し込みは
① 電話 ② デジタルバンク ③ 窓口

0120-188-824
TEL 0467-23-3131

【受付時間】
横浜銀行 平日の午前9時～午後5時

横浜銀行

プログラム・ガイド

ベートーヴェン 交響曲 第3番 変ホ長調「英雄」作品55

ベートーヴェンは、数ある大作曲家たちの中でも「楽壇」、「楽聖」ベートーヴェンの異名を持った作曲家ですが、これはいろんなジャンルに残した多くの作品の素晴らしさと共に、耳の障害などの多くの困難を乗り越えての偉業を、また、与えられた運命に向かって最大限の努力をすることの大切さを教えてくれた「人間性」を称えてのことです。

ベートーヴェンの耳が30歳頃から悪くなったことはよく知られたことでありますが、完全に聞こえなかったわけではなく、強度の難聴だったようです。それで、当時出始めた補聴器を使っていましたが、当然その症状の中で作曲活動は大変難しく、それを苦にして「遺書」を書くほどの苦悩の中で、この「英雄（エロイカ）」を始めとした名曲のほとんどが生まれています。

それまでの交響曲は、ベートーヴェンに限らずせいぜい30分くらいの長さで、50分以上のこの「英雄」は他の「サロメ風」音楽と大変異なった曲調のこともあり、その時代の音楽としてはとんでもない「前衛音楽」でありましたが、内容・規模から宮廷サロメへの音楽に適さず、交響曲が一般市民のためのコンサート音楽に移行していく過渡期に大きく貢献したことは特筆すべきことであります。

当時ベートーヴェンの曲の中では第5交響曲の「運命」が人気を博してましたが、友人から「自分の作品の中でどの曲が一番好きですか？」と質問されると、ベートーヴェンは「第5」ではなく、「第9」が作曲される前ではあるが「即座に「第3」と答えた」と伝えられています。

当初ナポレオンへの敬意を念頭に置いてこの「第3交響曲」は作られました。ベートーヴェンは「ナポレオンの皇帝即位」の報を聞いて激怒し「英雄」の語の表紙を破り捨てた、という有名なエピソードもあります。その後、破り捨てたのではなく、表紙の「ナポレオンへの皇帝の辞」を消し、「シンフォニア・エロイカ」ある英雄への思いに捧ぐ」という言葉に直された、というのが真相であると言われています。

また、第2楽章の「ある英雄の死」のためといわれる「葬送行進曲」も、この曲の完成の12年後後にナポレオンが亡くなった、ということ考えると、この「英雄」もナポレオンではなく他の人を指しているのかもしれないし、また一般的な英雄的行為や精神を賛美したものかもしれませんが、激怒はしたがその後もベートーヴェンはナポレオンに対しては畏敬の気持ちを持ち続けていた、ということなど諸説あるのも、この二人は当時も現在に至るまでもずーっと世の中の人々にとって大変大きな存在であったことを示す紛れも無い証拠でありましょう。

そしてこの曲は単独で「エロイカ eroica」という名前でも呼ばれることが多いですが、「eroica」はイタリア語の「英雄的」という意味で、名詞ではなく「シンフォニア」を装飾する「形容詞」であり、元々単独で使われることの無い言葉である、ということはありません。

(Vn. K.K.)

団員出演者名簿

常任指揮者：古谷 誠一
 名譽団長：日比谷 平一郎
 団長：山本 賢二
 ライブラリアン：石橋 智子

コンサートマスター：五味 俊哉
 事務局長：田中 幸一
 会計：曾根 民子

マネージャー：芥川 敬/今城 信彦
 榎本 圭三/船島 茂樹
 金澤久仁子

- 1st Violins**
 井上 康男
 宇多 綾子
 遠藤 勝智
 大野 孝士
 小原 治子
 川西 清美
 ●河原 寛
 榎本 圭三
 五味 晶子
 ●五味 俊哉
 ●菅井 直介
 土門 寛子
 中村 順子
 八木 育江
 油谷 伸一
- 2nd Violins**
 青柳 由紀
 新井 俊成
 石橋 智子
 岩谷かおり
 梅原 哲郎
 大谷多満江
 重兼 文恵
 ●白水 千晶
 ●曾根 民子
 ●高橋 茂樹
 ●蛸島 良樹
 富岡 陽子
 土門玄太郎
 中橋美木子
 馬場 潔子
 二川 賢一
- Violas**
 阿部 明美
 石川 まり
 渡島 純子
 小原 克馬
 梶 成彦
 梶原 庸子
 ●佐々木敏史
 田中 順子
 中川 孝之
 中村 恵
 正木 基身
 三門サカエ
 ●水上 清
- Cellos**
 ●飯田 達男
 大庭 伸仁
 尾崎 彩
 梶 淳子
 佐藤 洋子
 重兼 寿夫
 鈴木 遠広
 中井 良樹
 富井 一夫
 ●西山 優子
- Double Basses**
 大内 達郎
- 佐藤 正
 ●中村 安孝
 原 宏浩
 ●福島 晋哉
 丸 陽子
 矢野 健
 渡辺 均
- Flutes & Piccolo**
 瀧島美奈子
 曾根 美樹
 ●高橋 弘子
 中澤茉莉子
- Oboes**
 ●桑野 若菜
 中橋 英純
 山崎 一哉
 山本 賢二
- Clarinet**
 内田千枝子
 片山真知子
 ●前沢 実
- Bassoons**
 鹿倉 健太
 松本 祐子
 富井 一夫
 ●矢吹 紀子
- Horns**
 芥川 敬
 白井 賢司
- 露木 明子
 福地 亜希
 ●宮崎 敏幸
 山崎 和之
 山田 克彦
- Trumpets**
 金澤久仁子
 清水 里美
 津金 勝枝
 坂野 耕平
 ●福地 稔栄
- Trombones & Tubas**
 有賀 貴志
 ●桜井 功志
 潮島 一海
 塚川 創作
 ○煤孫さえ子
- Percussion**
 今城 信彦
 ●太田 純
 高橋 正彦
 箕田 俊之
- Harp**
 ※杉山 敦子

- ：パフォーマー
 ○：団員
 ※：賛助出演

《製作・修理・毛替・販売》
弦楽器工房かわばた



TEL 045-261-5300 〒231 横浜市中区花咲町2-77 大久保ビル2F ●営業時間/AM10:00~PM7:00 (日・祭休み)

Implant Center KAMAKURA



田中歯科御成町

インプラント・審美歯科
 鎌倉駅西口みずほ銀行向かい・勝烈庵2階
 TEL&FAX 0467-24-0882 <http://www.tanaka-dc.com/>

鎌倉交響楽団 演奏会のご案内
http://homepage2.nifty.com/kso/

♪第13回省内楽演奏会
日時：2007年8月4日(土)14時開演予定
場所：鎌倉生涯学習センター ホール 入場料：無料
曲目：小島成のアンソングを予定しています。

♪第90回・特別演奏会(創立45周年記念)
日時：2007年11月3日(土・祝)14時開演予定
場所：鎌倉芸術館 大ホール 入場料：¥1,000-(全自由席・当日券有予定)
曲目：シューベルト：交響曲第7番「未完成」
オルフ：世帯の貧乏(カール・オルフ)
指揮：星野 聡 合唱団：戸塚混声合唱団、青少年少女合唱団、ほか。

♪第6回ファミリーコンサート
日時：2008年3月1日(土)14時開演予定
場所：鎌倉芸術館 大ホール 入場料：¥1,000-(全自由席・当日券有予定)
曲目：楽しい全曲がいっぱいです。
指揮：川合 良一

JURI of MODE

鎌倉市御成町11-2
(のやまビル)
TEL.(0467)22-4105
茅ヶ崎市中海岸1-1-58
(大塚ビルF)
TEL.(0467)87-1145

初屋居酒屋 花のれん

▶営業時間◀
平日 PM4:30~AM12:00 休日 PM3:00~AM12:00
大晦日・元旦 休業

〒(0467)46-0080

信頼と確かな技術の店
メガネの専門店
八幡宮前通り
森川眼鏡店
メガネの事ならなんでも相談
お気軽に。

●遠く近多焦点レンズ
●中近多焦点レンズ
●近用レンズ
あなたに合ったメガネを個別製作します。

〒(0467)22-4105
TEL.0467-22-4105
FAX.0467-22-4105
定休日：木・祝祭日

TAKUZO 弦楽器工房 拓哉
弦楽器制作・修理 専門店
神奈川県横浜市港北区 磯崎町1497-11
TEL.&FAX 045-423-4233
■営業時間 10:00~19:00
■10:00~12:00 予約制
■定休日 日・月・祝祭日

vn-takuzo.com

健保・労災取扱

大船接骨院
佐藤元一
大船駅東口ルミネ前
サトウビル
☎0467(45)6700代

輸入楽譜専門店
選い…安い…親切…
定価よりお値下げします。

KAMAKURA MUSICA
カマクラムジカ
TEL.0467-24-8766
FAX.0467-22-9755
〒248-0003 鎌倉市浄明寺2-1-33
e-mail: info@kamakura-musica.com
定休日：木・祝祭日

クラリネット
レッスンしてみませんか？
(フリータイム制)

横浜市戸塚区戸塚町3755-1-1-307
川下方 TEL.045-865-4885
片山クラリネット教室

耳鼻咽喉科、アレルギー科、神経耳科(めまい診療)

芋川耳鼻咽喉科クリニック
鎌倉・小町壺番館ビル3階 院長 芋川英紀
電話 (24)7273

鎌倉といえば…

鳩サブレ 

豊島屋 鎌倉八幡宮前通り
Tel. 0467-25-0810(代)

世界で一番小さいデパート “大切な人に、そして自分にもプレゼント”

アトリエ K&T

古布ちりめんの香袋など
オリジナル商品、かわいいもの、素敵なもの、
両手いっぱいあります!

営業時間/11:00~17:00 定休日/月、火曜日
〒248-0003 鎌倉市浄明寺3-2-27 TEL.0467-22-2615
http://homepage2.nifty.com/k-t/

街にいい風 あなたにいい風

SHONAN
湘南しんきん
http://www.shinkin.co.jp/shonan/
©EIZIN SUZUKI